

【用語説明】

アルファベット順

ACLS	2次救命処置
ACP	医療従事者が患者と家族とともに、患者の医療上の希望、生命維持治療に対する意向、医療に関する代理意思決定者の選定などを行うプロセスを指す。
BLS	1次救命処置
CAPS	院内の児童虐待に対応する複数の部門が、各々の視点から、児童虐待かどうか、通告等を行うかどうかなどについて合議の上判断し、病院としての通告や警察への連絡などを行う組織
CLABSI	中心静脈ライン関連血流感染症
DPC	診断群分類別評価のこと。従来の診療行為ごとに料金を計算する「出来高払い」診療報酬請求方式とは異なり、入院患者の医療資源を最も投入した病気とその症状・治療行為を基に厚生労働省が定めた1日当たりの金額からなる包括評価部分（投薬、注射、処置、入院料等）と出来高評価部分（手術、麻酔、リハビリ、指導料等）を組み合わせる請求方式のこと
DPC II 群 (平成 30 年 4 月より 新名称：DPC 特定病院群)	全国にある DPC 病院（急性期医療を担う病院）は、その役割や機能に応じて「I 群（大学病院本院）」「II 群（大学病院に準ずる機能を持つ）」、「III 群（その他急性期病院）」に分けられている。II 群病院は「高い診療密度の医療を提供」「医師研修の実施」「高度な医療技術の実施」「重症患者に対する診療の実施」等の実施要件を満たすことが条件であり、厚生労働省より指定を受ける。
DMAT	災害医療派遣チームのこと。大規模災害や事故などの現場で急性期（おおむね 48 時間以内）に活動できる機動性を持ったチームで、専門的な訓練を受けた医師、看護師、業務調整員（医師、看護師以外の医療職及び事務職員）などで構成される。堺市立総合医療センターは 2 チーム登録、配備している。
HCU	高度で緊急を要する医療を行うための病室のことで、ICU よりは軽症な患者を収容する。
HIV	人の免疫細胞に感染してこれを破壊し、最終的に後天性免疫不全症候群 (AIDS) を発症させるウイルス
ICU	集中治療室
ICT	感染対策チーム
IMRT（強度変調放射	専用のコンピュータを使い、照射野の形状を変化させたビームを複数用い

線治療)	て、腫瘍の形に適した放射線治療を行う新しい照射方法。腫瘍に放射線を集中し、周囲の正常組織への照射を減らすことができるため、副作用を増加させることなく、より強い放射線を腫瘍に照射することが可能になる。
NHA	日本ホスピタルアライアンス。医療機関の経営基盤強化のため、米国型共同購入モデルを範とした病院による病院のための共同購入を構築し、設立母体の異なる幅広い医療機関の参加を得て、経済効果の高い共同購入を推進している。
NMCS	低出生体重児や生後間もない赤ちゃんが呼吸障害など病気になったとき、新生児専門施設でお互いに助け合う「新生児診療相互援助システム」のこと
OGCS	産科救急・母体搬送を円滑に行うための連絡調整システム。搬送の必要性が出た場合、依頼施設はコーディネータに連絡し、このコーディネータが受入病院を探す仕組みとなっている。
PCI	冠動脈狭窄性病変に対してカテーテルを用いて拡張を行う治療のこと
PDCA サイクル	業務プロセスの管理手法の一つで、計画(plan)→実行(do)→評価(check)→改善(act)という4段階の活動を繰り返し行うことで、継続的にプロセスを改善していく手法
POLST	生命維持治療のための医師指示書のことであり、主治医が患者自身から、終末期の治療に対する希望を聞き取って保管しておくものである。
RRS	患者の状態が通常と異なる場合に、現場の看護師等が定められた基準に基づき、直接、専門チームに連絡し早期に介入・治療を行うことで、ショックや心停止といった致死性の高い急変に至ることを防ぐシステムのこと
SNS	人と人とのつながりを促進・支援する、コミュニティ型のWebサイトおよびネットサービス。友人・知人間のコミュニケーションを円滑にする手段や場を提供したり、趣味や嗜好、居住地域、出身校、あるいは「友人の友人」といったつながりを通じて新たな人間関係を構築する場を提供する会員制のサービスで、Webサイトや専用のスマートフォンアプリなどで閲覧・利用することができる。
t-PA	血栓溶解療法

あいうえお順

アウトブレイク	感染症について、一定期間内に、ある限られた範囲内あるいは集団の中で、感染者が予想よりも多く発生すること
アクシデント	医療事故のこと。医療に関わる場所で、医療の全過程において発生するすべての人身事故で、医療従事者の過誤、過失の有無を問わない。死亡、生命の危険、病状の悪化等の身体的被害及び苦痛、不安等の精神的被害が生じた場合、患者が廊下で転倒するなど、医療行為とは直接関係しない場合、患者だけでなく、注射針の誤刺のように、医療従事者に被害が生じた場合を含む。
インシデント	医療事故に至る前に気付いたこと。患者に障害の発生しなかった事例のみならず障害の発生した事例、過失の見られるものや不可抗力、また結果だけでなくプロセスの問題も含まれる。
院内助産	緊急時の対応ができる病院で、分娩を目的に入院する産婦や産後の母子に対して、助産師が中心となり分娩介助やケアをするシステムのこと
インフォームドコンセント	治療や臨床試験・治験の内容についてよく説明を受け十分理解した上で、対象者が自らの自由意志に基づいて医療従事者と方針において合意することである。
開放型病床	診療所から紹介された入院患者を、病院の医師と診療所の医師が一緒に診察を行うことのできる病床のこと
外来化学療法	入院せずに通院によって抗がん剤治療を行うこと。患者の精神的・経済的負担の軽減を図ることができる。
緩和ケア	緩和ケアは、生命を脅かす疾患による問題に直面する患者とその家族に対して、痛みやその他の身体的、心理的、社会的な問題、さらにスピリチュアル（宗教的、哲学的なところや精神、霊魂、魂）な問題を早期に発見し、的確な評価と処置を行うことによって、苦痛を予防したり和らげることで、 QOL （人生の質、生活の質）を改善する行為のこと
気管支サーモプラスチック	重症喘息に対する新規非薬物療法のこと。この治療により、気管支が狭くなりにくくなり、喘息発作等の症状が抑制される。
救急ワークステーション	医療機関と消防機関が連携し、救急要請に対して救急隊員とともに、必要に応じ医師が同乗して現場に出場するなどの方法により、病院内での救急隊員の知識、技術の向上を目的とした「教育」の拠点のこと
救命救急センター	救急指定病院のうち急性心筋梗塞、脳卒中、心肺停止、多発外傷、重傷頭部外傷など、複数診療科領域の命に係わる重症な患者に対し高度な医療技術を提供する救急医療機関である。
クリニカルインディケーター（QI）	病院の様々な機能を適切な指標を用いて表したものであり、これを分析し、改善することにより医療サービスの質の向上を図ることを目的とするもの

クリニカルパス	医師、看護師、その他医療スタッフが、共同して実践する治療、検査、看護、処置、指導などの標準的な治療行動計画の流れを示すもの
後発医薬品	新薬の独占的販売期間（有効性、安全性を検証する再審査期間及び特許期間）が終了した後に発売され、新薬と同じ有効成分で効能、効果、用法、用量が同一であり、新薬に比べて低価格な医薬品のこと。ジェネリックという。
災害拠点病院	大規模災害における医療確保を目的として、重症、重篤な傷病者を受け入れるなど、災害時の医療救護活動において中心的な役割を担う病院のこと。厚生労働省の基準で、原則として二次医療圏ごとに1カ所指定される。救命医療を行うための高度診療機能、被災地からの重症傷病者の受け入れ機能、医療救護班の派遣機能などが求められる。堺市立総合医療センターは平成9年3月に指定される。
堺市こども急病診療センター	堺市救急医療事業団が運営する夜間・休日の急な子どもの内科系疾患に対して外来診療を行う診療施設
サーベイランス分析	特定の疾患や出来事についての発生分布や原因に関するデータを継続的、組織的に収集、統合、分析し改善できる人々に、必要な情報を提供すること
三次コーディネート	「まもってネット」を使ってもなお搬送先が決まらない場合に、本来は救命救急センターへの搬送適応ではないが、協力する複数の救命救急センターが緊急避難的に受け入れるか、搬送先調整を行うもの
集学的治療	がんに対し、より高い治療効果を得るため、外科療法（手術）、化学療法（抗がん剤）、放射線療法、免疫療法等から二つ以上の治療方法を組み合わせて行う治療のこと
周産期医療	妊娠満22週から出生児満7日未満までを「周産期」といい、この時期は母子とも異常が発生しやすく、突発的な緊急事態に備えて、産科、小児科双方から一貫した総合的な医療体制が必要であることから特に「周産期医療」という。
精神科身体合併症患者	身体疾患をもちながら興奮や疎通不良などの精神症状のため一般診療科では対応困難な患者
精神科リエゾンチーム	一般病棟におけるせん妄や抑うつといった精神科医療のニーズの高まりを踏まえ、一般病棟に入院する患者の精神状態を把握し、精神科専門医療が必要な患者を早期に発見し、可能な限り早期に精神科専門医療を提供することにより、症状の緩和や早期退院を推進することを目的として、精神科医、専門性の高い看護師、薬剤師、作業療法士、精神保健福祉士、臨床心理技術者等多職種からなるチーム

専門看護師、認定看護師	専門看護師は、日本看護協会の専門看護師認定審査に合格し、特定の専門分野において、卓越した看護実践能力を有すると認められた看護師のこと。認定看護師は、日本看護協会の認定看護師認定審査に合格し、特定の看護分野において、熟練した看護技術と知識を有すると認められた看護師のこと
ゾーフィゴ治療	骨転移のある去勢抵抗性前立腺がんの治療薬として、アルファ線（ α 線）と呼ばれる放射線を用いた、骨に転移したがん細胞に対して治療効果を発揮する放射性医薬品のこと
第一種、第二種感染症指定医療機関	「感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律」において定められた、一類感染症又は二類感染症の患者の入院を担当させる医療機関として都道府県知事が指定した病院のこと
ダビンチ	手術支援ロボットの機器の名称。内視鏡カメラとアームを患部に挿入し、執刀する医師はロボット操作の台であるコンソールから、3Dモニターを見ながら遠隔操作で装置を動かすと、その手の動きがロボットに伝わり、手術器具が連動して患者に触れることなく手術を行う。
地域完結型医療	地域の中で、それぞれの病院や診療所・クリニック等が、その特長を活かしながら役割を分担し、地域の医療機関全体で1つの病院のような機能を持ち、切れ目の無い医療を提供していこうというもの
治験	治療試験の略。新薬の効果を確かめたり、既存の薬剤の効果と副作用の追跡調査をするため、患者や健康な人に服用してもらい試す臨床試験のうち、特に製薬会社で開発中の医薬品や医療機器を患者や健康な人に使用してもらい、データを収集して有効性、副作用や安全性を確認する試験をいう、治験は国の基準を満たした医療機関で行われる。
チーム医療	医療技術の進歩と高度医療の普及、患者中心の医療に対するニーズの高まりなどを背景に、医師個人の能力に依存した医療から、医師、薬剤師、看護師などの各医療職の協力によるチームで行う医療のこと
低侵襲手術	手術・検査などに伴う痛み、発熱・出血などをできるだけ少なくする医療。例えば内視鏡やカテーテルなど、身体に対する侵襲度が低い医療機器を用いた診断・治療のこと。患者の負担が少なく、回復も早くなる。
ドクターカー	種々の薬剤や器具を装備し、医師及び看護師が同乗して患者を搬送できる救急車のこと。病院到着までに医師による適切な処置及び医療を行うことができ、救命率の向上が期待できる。
2025年問題	「2025年問題」とは、団塊の世代が2025年頃までに後期高齢者（75歳以上）に達する事により、介護・医療費等社会保障費の急増が懸念される問題のこと
ハートコール	急性心筋梗塞、狭心症、急性心不全等の救急疾患に対応するため、救急車

	からの電話に担当医が直接対応するシステムのこと。堺市立総合医療センターでは、24時間365日、循環器内科医が対応している。
パンデミック	広範囲に及ぶ流行病
プレアボイド	薬剤による有害事象を事前に回避すること
ブレインコール／ブレインオンコール	脳卒中の救急疾患に対応するため、救急車からの電話に担当医が直接対応するシステムのこと。また、急変時にいつでも対応できるように待機していること
マッチング	医師免許を得て臨床研修を受けようとする者（研修希望者）と、臨床研修を行う病院（研修病院）の研修プログラムとを研修希望者及び研修病院の希望を踏まえて、一定の規則（アルゴリズム）に従って、コンピュータにより組み合わせを決定するシステムである。
まもってネット	消防機関が緊急度が高いと判断する患者で、5件以上の医療機関への照会又は30分以上の現場滞在で搬送先が決まらない場合に、消防機関が複数の医療機関に一斉にシステムを活用して緊急受け入れ要請を行い、医療機関が直ちに受け入れの可否を応答することにより、早期に搬送先医療機関を確保できるようにするものである。
リンクナース	医療施設のなかで、専門チームや委員会と病棟看護師をつなぐ（リンクさせる）役割を持つ看護師のことである。看護師と他職種をつなぐ（リンクさせる）という役割も持つ。